

みんなで21世紀の未来をひらく教育のつどい

教育研究全国集会2018

第13分科会 発達・評価・学力問題

工業高校英語教育における
寺島メソッドマラソン
方式完全個別型学習の導

入



和歌山高教組

中西 毅

和歌山工業高校分会

Name: Nakanishi Takeshi



Age: (1)

Two sons Hiroshi (大 1) , Koji (高 1))
and one daughter (2) (Love Song)

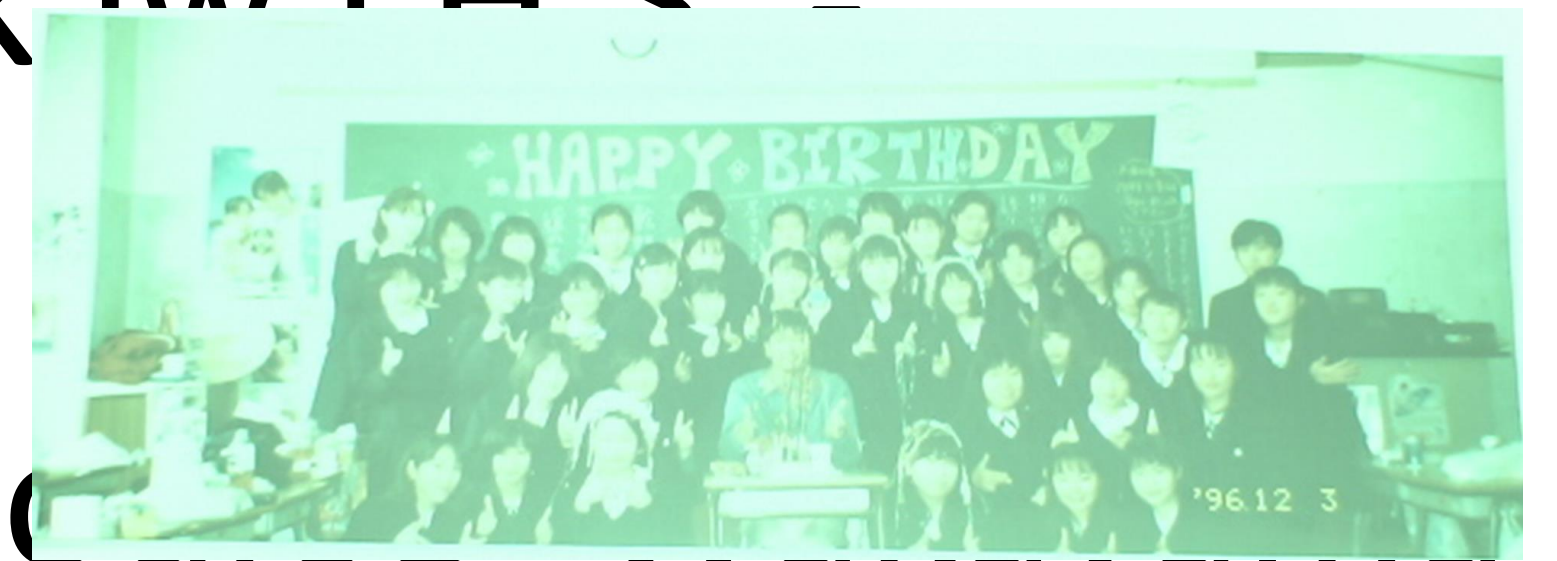
Birth place : Mihamacho, Hidaka Gun

Graduated H.S.: Wakayama prefectural Hidaka H.S.

Teaching Career : Ishinomaki City (3) High

School- Kumano H.S.,-ItoH.S.- Kokawa H.S.

Wakayama Technical H.S.



Wakayama University Graduate College of Education, and

Technical H.S

高教組 書記次長 2年目

Favorite Musician: (4



工業高校で生徒に残る授業を！

「大学入試という動機付け」のない工業高校で、生徒を参加させる授業の模索

協同学習型授業スタイルの限界

授業は楽しい、学びに参加する生徒も増えた
クラス内の生徒の人間関係も向上した
でも卒業後も生徒に残る力はあるか？

結論→「答えが一つのタスク」を協同でやってもあまり意味がない

→寺島メソッドとの再会



国際教育総合文化研究所所長
寺島隆吉先生

寺島メソッド

英語学習「枝」と「幹」の見極め

記号つけプリントで英文法の幹

センマルセンと後置修飾

リズム読みで英音法の幹

リズムの等時性

自学自習の道筋をつける

ガラス張りの評価方法

自己評価力の育成

質ではなく量で評価する

何度でも挑戦できるパフォーマンステスト



定期テスト + 平常点という評価方法の限界



1 定期テストの限界

学期のおわりに1回限りで行われる定期テスト勉強はテストのためにするものという刷り込み
本当に定期テストは生徒の成長を客観的に証明できる資料なのか？

テスト前になると担当教科のもとに走る生徒達

2 平常点の限界

平常点の付け方は闇の中

→教員が、講義式一斉授業で主導権を奪われないための刃物
生徒の声→「先生にこびを売れば留年しない」

結論 この評点方法から学べるのは・・・

- 1 勉強とはテストのためだけにある
- 2 長いものには巻かれた方がいい

2年生 2学期前半点数の付け方

- 1 必修タスク 30点
 - (1) アレントーク 1回
 - (2) 大きなカブ
リズム読みテスト合格
 - (3) 大きなカブ暗記テスト合格
 - (4) 1日1枚プリントをする
 - (5) 夏休みの宿題を20ページまでやる
- 2 中間テスト 50点
- 3 **On my own** (ボーナス) 基本無制限

完全個別学習スタイル授業

授業中に勉強できない！？

「ほかの教科の授業は、授業中にバーって先生が説明するだけ。クラスで1 - 2名の勉強のできる子は先生の話聞いて何が大事かしっかりノートをとって、授業中も覚えるし、テスト前、何を勉強するかわかってるからいい点数とれるけど、僕とか大部分の子たちは、普段の授業はボーっと聞いてるだけで何が大事かもわかれへんし、何も覚えへん。ほんで、テスト前になって何を勉強するかわからんくってあせりまくる。で、そうやって覚えたことはすぐ忘れる。先生のマラソンの授業やったら、写ししたり、暗記したり、和訳したりするから、授業の中で覚えられる。ほんで、マラソンを完走したら30点くれるっていうシステムやからせなしゃあない。テスト前だけ勉強するんちごて、授業中もしっかり勉強できるから忘れへん。」

移動教室、チーム別座席での個別学習スタイル

生徒はタスクを一つ終わるごとに
チェックを受けに来る

一人一人の生徒がやっていることが違う

→寺子屋型授業



書写タスクは大事！

目の力と集中力の向上



寺島メソッド 記号つけ和訳プリント

ヤマネマラソン2

Name ()

1 It (is believed) .
 2 [that the yamane (came) [to Japan]] .
 3 [long before humans (did)] .
 4 The animal (can be found) [in Shikoku and Kyushu] .
 5 [as well as [in Hokkaido]] .
 6 However, no one (knows) .
 7 [how it (spread) [to the areas]] .

語順訳を下さい。

1 それ(ある) ()
 2 ~ということ [()] [日本]
 3 [長く ()]
 4 () () () [四国と九州] ,
 5 [()] [北海道]
 6 ()
 7 () それ () [その地域]

立ち止まり訳を下さい。

ヒント ① 1のitは2の文を指します。

訳すときは1のitは訳さない方が自然です。

② 3のdidは「来た」ことを指します。

1
 2
 3
 4
 5
 6
 7

発展

問1 1+2+3の足し算訳を下さい。

問2 6+7の足し算訳を下さい。

問3 本文から前置詞を3つすべて抜き出下さい。

1 it [代名詞] それ
 is [動詞] (be 現在形) ある
 believe(d) [動詞] (過去分詞) 信じられて
 2 that [接続詞] ~ということ
 Yamane [名詞] ヤマネ (動物の名前)
 came [動詞] (come 過去形) 来た
 to [前置詞] → (〜へ (到着点))
 Japan [名詞] 日本
 3 long [副詞] 長く
 before [接続詞] ~が〜する前に
 did [動詞] した
 4 animal [名詞] 動物
 can [助動詞] ~できる
 be [動詞] ある
 found [動詞] findの過去分詞形
 見つけられて
 in [前置詞] ~の中に
 Shikoku [名詞] 四国
 and [等位接続詞] そして
 Kyushu [名詞] 九州
 5 as well as [前置詞] ~と同様に
 6 however [副詞] しかし
 no [形容詞] ゼロの
 one [代名詞] ひと、もの
 know(s) [動詞] (現在形) 知っている
 7 how [疑問詞] どうやって
 it [代名詞] それ
 spread(s) [動詞] (現在形) 広がる
 area(s) [名詞] 地域



ダストーク



場合、点数は半分になります。(10)

1	大学に行きたい	△
2	勉強がしたいから	△
3	工業やデザインを学べたこと	△
4		X
5	I want to Operfar.	△

4

2 以下は授業で学習した This is the house that Jack built の歌詞です。歌詞を読んで以下の問いに答えなさい。(24)

- 1行目 This is the priest all shaven and shorn that married the man (all tattered and torn)
- 2行目 that (1 /) the (2 /) all forlorn
- 3行目 that milked the cow with the crumpled horn that tossed the dog
- 4行目 that (3 killed, worried, ate, the cat, the malt, the rat)
- 5行目 that lay in the house that Jack built.

+

2

2

問1 3行目から関係代名詞をすべてみつけ□で囲みなさい。(2)

問2 5行目から動詞をすべて見つけ○で囲みなさい。(2)

問3 1行目を二つの文に書き直すとしたらどういう二つの文になるか。書きなさい。(4)

2

問4 空欄1, 2に入る英単語を記入しなさい。(4)

問5 この詩にある前置詞のまとまりを二つ抜き出しなさい。(4)

With the crumpled horn	in the house
------------------------	--------------

4

問6 (3) を、「ネズミを食べた麦を殺した猫」という意味になるように正しく並び替えなさい。ただし、that は省いているので、正しい場所に that を加えてください。(注意 オリジナルの歌詞と少しかわります)。(4)

the cat killed the malt that ate the rat
--

4

問7 1行目の語句を使って、「これは、ぼろぼろの男を結婚させたつるつる頭の牧師さんを起こした鶏です」という意味の英文を書きなさい。ヒント 鶏 hen 起こした woke (4)

This is the hen that woke the priest all shaven and shorn that married the man all tattered and torn.

4

5 あなたが、和工を卒業後に進みたいと思っている、進学先や就職先を書く、自分のことをPRする英文を書きなさい。30単語以上使わないと点数はありません。同じような語句を無意味に繰り返す場合は、語数にカウントしません。書き終えた後、何語使ったかを自分で最後に申告してください。(20)

単語のヒント Wakayama Technical High School[和工]、the industrial design course [産業デザイン科] the machinery course [機械科] the civil engineering course [土木科] the creative technology course[創造技術科]、the chemical technology course[化学技術科]、a lot of [たくさんの] equipment[施設] experiment[実験]、industrial training[工業実習]、lessons[授業]、certification[資格] fun [楽しい] club activities [クラブ活動] my greatest strength [長所] the weakness [短所] college [専門学校] job [仕事] university [大学] have learned [学んだ] most of all [何よりも] patient [我慢強い] hard worker [頑張り屋さん] shy [恥ずかしがりや] friendly [親しみやすい] belong to ~ [~に所属している] technical things [工業のこと] company [会社]

あなたが、希望する就職先はどちら? (就職希望 進学希望)

	7点	6点	5点	4点	3点
分量	50語以上	45語以上	40語以上	35語以上	30語以上
文法やつづりの間違い	書いた語数の5%未満	書いた語数の10%未満	書いた語数の15%未満	書いた語数の20%未満	書いた語数の25%未満
相手に対する情報量や説得力		相手に伝える情報が6個以上ある。相手をきちんと誘っている。	相手に伝える情報が4個以上ある。相手をきちんと誘っている。	相手に伝える情報が2個以上ある。相手をきちんと誘っている。	情報は1つしかないが、相手をきちんと誘っている。

I am a student of the industrial design course in the Wakayama Technical High school. I have learned spirit of making things for a lot of industrial training. It is a hard, but fun too. I don't play club activities, but I always study and help my family.

6 1学期後半の学習 (これはジャックの建てた家のプリント5枚、これはジャックの建てた家の歌の暗記やリズム読みテスト、アレントーク、ボーナスタスク (名曲サビ暗記、ライオンキング和訳プリント、など) で、あなたは、どんな学習に、どう取り組み、どんなことが学べましたか。日本語で書きなさい。ただし、文の中に必ず「関係代名詞 that」という語句を入れること。(入っていないと点数は半分になります)。1行ごとに1点、最高20点です。改行などはせず、つめて記入すること。1学期後半の学習のことを書いた後で、まだ余裕がある人は、授業以外の話 (将来の夢や趣味のことなど) を書き足してもかまいません。最後に、自分が何字書いたか自己申告してください。

先	お	英	語	の	授	業	に	っ	い	て	言	う	と	、	元	々	関	係	代	
名	詞	十	ん	α	十	は	勿	論	昔	か	ら	知	っ	て	い	ま	し	た	か	
こ	れ	迄	は	そ	の	存	在	意	義	が	分	か	っ	て	い	な	か	っ	た	
然	し	、	先	生	の	「	関	係	代	名	詞	十	ん	α	十	は	複	数	の	文
を	繋	ご	接	着	剤	で	お	る	と	教	え	て	貰	い	、	成	る	程	と	
思	い	、	又	貴	重	な	知	識	を	得	ら	れ	た	と	嬉	し	く	な	っ	
た	。	今	回	は	よ	り	真	剣	に	英	語	と	向	き	合	お	う	と	思	
い	、	日	常	生	活	で	使	え	る	様	に	文	法	や	単	語	の	意	味	
を	吟	味	し	っ	っ	夕	ス	ク	に	取	り	組	ん	だ	。	お	陰	で	、	
英	語	の	ス	キ	ル	ア	ッ	フ	が	因	れ	た	と	自	負	し	て	い	る	
困	み	に	私	の	趣	味	は	、	読	書	を	す	る	事	で	あ	る	が	、	
機	会	が	有	れ	ば	外	国	の	小	説	も	読	ん	で	み	たい	と	最		
近	ふ	と	思	っ	た	。	日	本	語	に	は	日	本	語	の	、	外	国	語	
に	は	外	国	語	の	、	何	と	い	う	か	、	美	し	さ	や	楽	し	さ	
等	の	良	さ	が	あ	る	と	思	っ	て	い	る	。	例	え	ば	、	T	V	
で	外	国	人	の	歌	を	聞	い	て	い	る	と	日	本	語	に	は	無	い	
格	好	良	さ	と	か	美	し	さ	、	悲	し	さ	等	感	じ	る	時	が	あ	
る	の	い	あ	る	。	だ	か	ら	こ	れ	か	ら	も	私	は	英	語	の	知	
識	を	よ	り	深	め	た	い	と	思	う	。									

[372] 字

テストの点数	必修タスク突破点	ボーナス点	最終成績
80	よくできました		

On My Own



- (1) 大きなカブ書き写し延長戦 (全写し)
- (2) 大きなカブ暗写テスト
- (3) 和工紹介英文ビデオづくり (人数×20秒以上、人数×20単語以上:英語はナレーションでも、字幕でもOK、協力6人まで)、2作品まで。
- (4) 名曲さび暗記 (1曲につき○1つ、5曲まで)
- (5) ホームズ「碧い紅玉」和訳マラソン1枚
- (6) アレントーク延長戦 (最高5つまで)
- (7) 教科書の本文に記号をつけようマラソン1ページ (レッスン2, 3, 4に限る。1ページにつき○1個、最高10ページまで)。
- (8) ロシア語やハンゲルやドイツ語やフィリピン語など外国語の勉強をしよう (プリント1枚につき○1個、最高10個まで)
- (9) 夏休みの宿題 延長戦 5ページごとに○1個
- (10) My favorite song 1番フル暗記 (自分の好きな外国語の歌を1番まで丸暗記、最高3曲)

大好評 名曲さび暗記

7 Let it go



Let it go, let it go
Can't hold it back anymore
Let it go, let it go
Turn away and slam the door
I don't care what they're going to say
Let the storm rage on
The cold never bothered me anyway

8 Gangnam Style



아름다워 사랑스러워
그래 너 Hey 그래 바로 너 Hey
아름다워 사랑스러워
그래 너 Hey 그래 바로 너 Hey
지금부터 갈 데까지 가볼까

9 Gee



너무 반짝반짝 눈이 부셔
No No No No No
너무 깜짝깜짝 놀란 나는
Oh Oh Oh Oh Oh
너무 짜릿짜릿 몸이 떨려
Gee Gee Gee Gee Gee
젖은 눈빛 Oh Yeah
좋은 향기 Oh Yeah Yeah Yeah

学習振り返りシート

Your Name (埜内 尚志)

今日の自分の学習を振り返ってコメントを書きましょう。30字以上書くこと!

(5) 月 (24) 日
1 交際の入り思っていたより点数が高かった。
この調子で?

(7) 月 (14) 日
プリント終わった

(5) 月 (26) 日
マラソンにこらあつた!
またみせにきてよ。

(6) 月 (22) 日
ゴールまで走り出し!

(5) 月 (31) 日
Imagine を習った
11172 11173!

(6) 月 (8) 日
めこは歌うたけ!!

	1	2	3	4	5	写1	写2	写3	写4	写5	写6	写7	写8	写9	写10	1番	2番	3番	4番	5番	6番	7番	八階記	八階写	1	2	3	4	5	6	7	ス	文	
1 明石 優喜						○	○	○																										
2 阿部 美心						欠	○	欠																										
3 井口 泰宏						○	○	公																										
4 生駒 優弥	○	○				○	○	○																										
5 若本 敦稀						○	○	公																										
6 上原 悠矢						○	○	○																										○
7 大倉 広夢						○	○	○																										
8 岡 辰樹						○	○	○																										
9 岡崎 飛斗	○					○	○	○																										
10 岡部 宏希	○	○				○	○	○																										
11 沖屋 達真	○	○	○			○	○	○																										○
12 貝谷 玲						○	○	公																										
13 柿下 大和						GOAL	○	○	○																	○								○
14 川口 采希	○	○				○	○	欠																										
15 川島 大和	○	○	○			○	○	○																										○
16 木村 直樹						GOAL	○	○	○																	○								○
17 佐々木 威人						○	○	公																										
18 瀬井 勇真	○	○				○	○	○																										○
19 高井 翔馬	○	○	○	○		○	○	○																										
20 高橋 佑介	○	○				欠	○	○																										
21 玉置 大輝	○	○	○			○	○	○																										○
22 寺脇 純也						○	○	○																										○
23 永井 幹人						GOAL	○	○	○																	○	○	○	○	○				○
24 奈須野 颯斗	○	○				○	○	○																										
25 野崎 海斗	○	○				○	○	公																										
26 畑中 孝紀						GOAL	○	○	○																	○	○	○	○	○				○
27 花田 泰輝						GOAL	○	○	○																	○	○	○	○	○				○
28 早 左近	○	○				○	○	○																										
29 原口 瞬	○	○	○			○	○	○																										

1 ページ

だだ
だだだ
だだ
だだだ
だだだ

プロフィールを編集

おてつかえるヒント集 あげときます。

ヒント

What is this?
 What is this room?
 What can you do in this room?
 here is this room?
 hat does this room have?
 Which course uses this room?
 hat can you learn in this room?
 you enjoy classes in this room?

How was your summer vacation?
 How was your summer vacation?
 hat did you do?
 hat did you eat the most?
 d you travel anywhere?

What is this?
 hat is this?
 How do you use it?
 it difficult to use?
 es it make things easily?
 you enjoy using it?
 hat does it do?
 hat can it make?
 How much does it cost?

9 0

ヒント

club, the civil engineering course (土木科), the architecture course (建築科), the chemistry course (化学), the creative technology course (創造技術科) the design our classroom (教室), the tennis court (テニスコート), the library (図書室), the gymnasium (体育館), the schoolyard (中庭), the school ground (グラウンド), the multi-purpose room (多目的ホール), the science room (理科室), the elevator (エレベーター), the drafting room (製図室), the laboratory (実験室) soldering iron (半田こて), saw (のこぎり)

play baseball, study English, have fun (楽しむ), eat lunch, read books (本を読む), do Kendo, cut wood (木を切る), practice drafting (製図を練習する) here, クラブや団体なら in this club (course) 道具なら with various, a lot of latest machine (最新鋭の設備) many kinds of (多岐にわたる) various

ive (高価な) strong (丈夫、強い) wide (広い) large (大きい) clean (清潔に立つ) convenient (便利) light (軽い) quiet (静か) heavy (重い)

の近く in front of ... の前 on the 2nd (3rd, 4th, 5th, 6th) floor 2 (3) story building

ack of ... の裏 next to ... のとなり

to ... (〜するのは楽しいよ) It is hard but it is interesting. (難しいけれど面白い)

iss it! (お見逃しなく!) I'm sure you'll like it! (きっと気に入るよ!) など

この授業の成績の付け方についてどう思うか？

	機械科3年	化学技術科2年	創造技術科3年	化学科3年
とてもよい	41%	61%	52%	60%
よい	51%	39%	45%	30%
あまりよくない	8%	0%	3%	5%
よくない	0%	0%	0%	5%
	N=39	N=33	N=33	N=20

この授業は、一斉に授業するのではなく、個別学習で進めているが、どう思うか？

	機械科3年	化学技術科2年	創造技術科3年	化学科3年
とてもよい	41%	58%	33%	40%
よい	51%	39%	58%	35%
あまりよくない	8%	3%	6%	20%
よくない	0%	0%	3%	5%
	N=39	N=33	N=33	N=20

他の先生の授業と比べてこの授業で英語力は上がったか？

	機械科3年	化学技術科2年	創造技術科3年	化学科3年
そう思う	42%	42%	27%	35%
少しそう思う	42%	27%	67%	55%
あまりそうは思わない	16%	30%	6%	5%
全くそうは思わない	0%	0%	0%	5%
	N=39	N=33	N=33	N=20

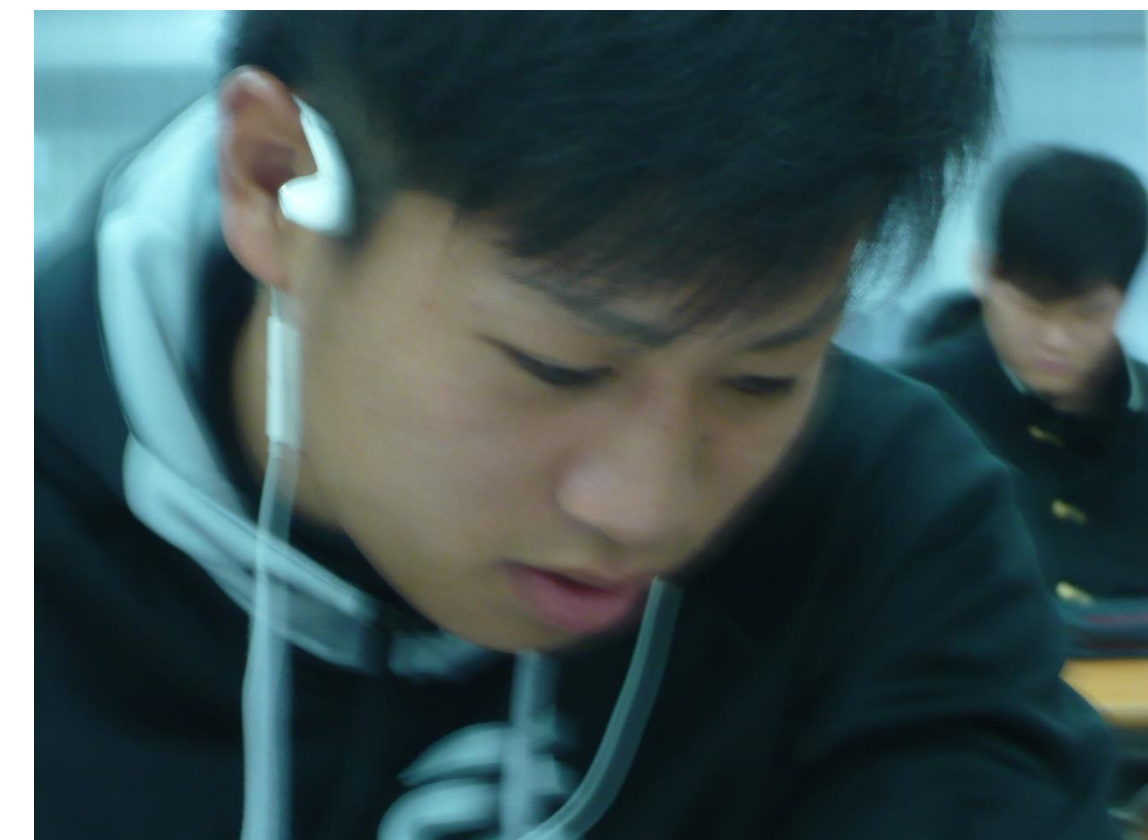
他の先生の授業と比べてこの授業の進め方の方が勉強する意欲は上がったか？

	機械科3年	化学技術科2年	創造技術科3年	化学科3年
そう思う	56%	64%	56%	30%
少しそう思う	33%	21%	31%	45%
あまりそうは思わない	8%	15%	13%	15%
全くそうは思わない	3%	0%	0%	10%
	N=39	N=33	N=32	N=20

生徒の声

成績の付け方について

- 得意な人も真剣な人もいい点数がとれる
- ちゃんとやれば赤点はない
- 成績ががんばりに比例する
- テストがだめでも挽回できる
- 授業中眠くならない
- 点数がとれていても力がついていない
- テストの配分がもっと高い方がいい



生徒の声

個別学習について

- 自分のペースでできる
- 質問しやすい
- みんなと協力できる
- 考える時間が自分で決められる
- 絶対に先生と（1対1で）話せる時間がある
- 集中できる
- 難しいタスクは全体でやった方がいい
- 授業がうるさくなる
- たまにはみんなと授業したい
- 家でもできる（ことを学校でやっている）
- 自分が何をすればいいか分からなくなるときがある



生徒の声

意欲は上がっているか？

- ・ 加点があるのでやる気がでる。
- ・ 他の授業は授業の形にこだわり過ぎていて受けにくいですが、この授業は形にこだわっていないので受けやすい
- ・ 個別にやるので後回しにしてしまうときがある
- ・ 暗記が多い（ので意欲があがらない）
- ・ やればやるほど点数があがる
- ・ めんどくさい
- ・ ボーナスのために頑張っているつもりがボーナスタスクに夢中になっていた
- ・ テスト勉強をするにあたって心の余裕がある
- ・ 自分で追い込める
- ・ やらなければならないという危機感がある
- ・ しなければならないから追い立てられてやってるだけで残ってない



英語力はついているか？

- 英単語の力はみについでいない
- 外国の人と話す力は身についた
- 自分がやっているから力がついている
- 一斉にやっても内容が入ってこない
- したいときにした方が覚えやすい
- 個人でやるので力がついたかどうか分からない
- 文法などは全体でやった方が力がつくと思う
- (英語が) 苦手なのは変わっていない



この授業でつuitた力は？

- 外国人とフレンドリーに話す力
- 自分で単語を訳したり英文を少しでも書けるようになった。
- すべきことを早くしようという意思
- 英語と日本語の違い
- 英文を聞いて単語を理解する力や英語と日本語の単語の並べ方の違いなど
- 文の構成
- こつこつ頑張る事
- 自分で計画して物事を進める力
- 英文を楽に訳せるようになった
- しようと思った。今までは英語をあきらめていた
- 暗記力
- 文法を学べたので文章力が上がった



スマホアプリにあって授業
ないもの



創造性

クイックレスポンス

双方向

自己達成感 自己有能感

自分で何かを変えた実感

欲しい答えだけ瞬時に手に入る

すばやい評価

課題

1 走れない生徒をどう走らせるか？

1時間ごとにノルマを決めた方がいいようだ。

先頭と最後尾を引っ張る→slow learnersを引っ張る難しさ

2 学力も意欲もまだまだ

クラスにより難易度を考慮する、自分の成長が自覚できるテスト作り、形を変えてしつこいスパイラル

3 個別学習の限界

みんなの考えが聞きたい、答えが一つじゃないタスクをどう深めるか

4 必修タスク制度は、成績や進路実現という「脅し」による学習を乗り越えて、「無限の学習の世界への第一歩」というおさえから抜けてはだめ！

5 同僚性の問題

自分だけオリジナルの進め方でいいのか？

成績の付け方、内規との齟齬

目標標準拠評価と観点別評価の 限界

- 生徒はゴールからみて常に未完成 常に減点法
「具体的な目標を与えれば生徒の学習意欲は向上する」
→税金による和歌山県中3生英検全員受験の実態
目標を決めるのは誰？→枠の中の主体的な学び
「基礎学力とは？」→学びの基礎診断の怖さ
- ルーブリック（観点別評価）の限界
→正確であればあるほどあるごく特定の状況での「出来た」しか証明できない
- 公正なパフォーマンス評価とは・・・
○か×
成功するまで何回でも挑戦できる

究極の評価とは

言葉による無限

の観点からの自

己評価力



評点とは何か？

自動車学校の学科試験的な方がいい

点数はどうでもいい 合か否かだけが問題

学校の成績が、進路実現の資料に使われ続ける限り、「主体的な学び」など不可能

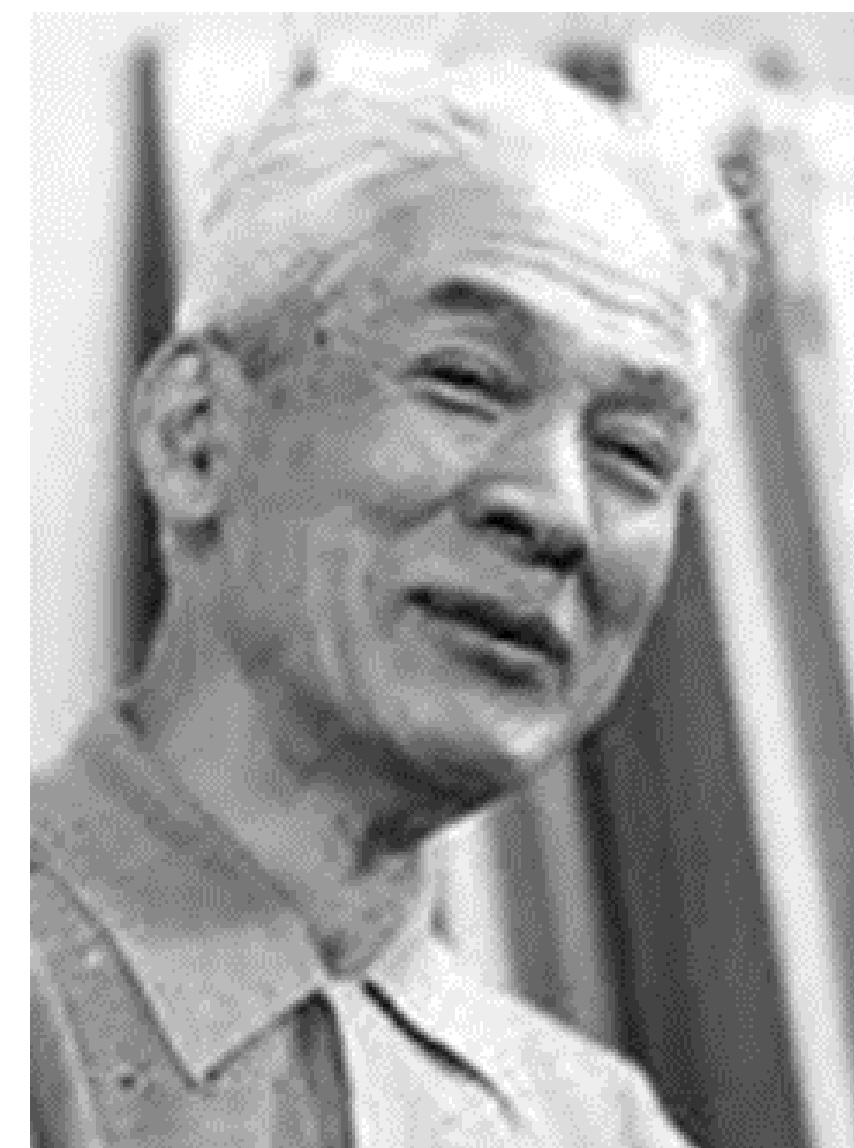
遠山啓「学校の成績は、生徒自身が自分の成長を確かめるためと、教員が自分の実践が正しいかを確認するためだけに使うべき。なので、生徒の成績は生徒が卒業するときにもやすべきだ」

高校→大学や入社試験の予備校??

教師の仕事→外向けに、「この生徒はこんな値打ちがありますよ」という
値札をつけること？

→この感覚を乗り越えない限り、高大接続システム改革は無意味、
試験科目と採点基準が変わるだけ

高校の成績を会社や大学に送るのはやめませんか？



学校の学習で身につけるべき力とは・・・

- ・ 高価で高度な機械を導入した最先端の実習の授業を受けても「即戦力」にはならない.
- ・ 外国語教育としての英語教育で「英語の運用能力」だけをつける愚→ほんやくコンニャクの実用化はもう目の前
- ・ 学力テストの限界→限られた範囲の中でどれだけの知識をもっているかの勝負なら、AIには勝てない
- ・ AIに勝てる力とは
想定外の事態で、データの蓄積がなくても、切り抜ける「想像力」と「協同力」と「夢を語る力」
「学びたい」という意欲



教師の仕事

1 こちらから与えた目標なら、生徒がゴールするまで責任を持つこと

2 つまずいたら手を貸せる、何かを達成したときは一緒に喜べるくらいの距離にいること。

3 楽観的に生徒の成長を信じて、笑顔をおすれないこと

一年間の英語で身についたこととということか分かったことは、 $g o o g l e$ の神様がいれば国境は関係ないってことと、単語だけでも覚えてたう必死に伝えようとしたら、相手も分かりうとしてくれるってこととです。相手が先生や、 $T a p a u$ かも知れないですけど(笑)でも外国人の人でもそうしてくれそうないイメージです。ダストークいっつも先生が携帯つかってくれたから分かりやすかったし、英語苦手でも、一緒に行く人見っやらんくても一人で行きやすかったとです。めとは英語の歌をうたう制度は最初嫌あぎて嫌あぎて授業あるのうったったけど先生が楽しそうば人で笑顔いっぽいで、一回目の授業から先生大好きだ。にんで頑張れました！クラスのこととということか、生徒のこと一番考えてくれてて、それが伝わってきて中学も高1、2まで英語の先生で好きになれるということか自分に合う先生がいなくて、でも最後の最後で先生でめ、らっ良か、にであ。!!歌とても良か、にであ。一年間本当に楽しい授業めっえとうございまして。

『英語にとって評価とは何か？』（寺島隆吉、2002、あすなろ社）

『英語にとって文法とは何か？』（寺島隆吉、2000、あすなろ社）

『寺島メソッド英語アクティブラーニング』（寺島隆吉・山田昇司、2016、明石書店）

『英語記号付け入門～その誕生と現在の到達点』（寺島隆吉、1991、三友社出版）

『音声の授業と英音法』（寺島隆吉他、1990、三友社出版）

『読みの指導と英文法』（寺島隆吉他、1990、三友社出版）

『教えることの復権』（大村はま、苅谷剛彦、苅谷夏子、2003、ちくま新書）

『英語教育の危機』（鳥飼玖美子、2017、ちくま新書）

『史上最悪の英語政策』（阿部公彦、2017、ひつじ書房）

『英語学力への挑戦』（寺島美紀子、1987、三友社出版）

『英語教育が甦えるとき』（山田昇司、2014、山田昇司）

『チャップリン、表現読みへの挑戦』（寺島隆吉、1997、あすなろ社）

『魔法の英語：不思議なくらいに英語が分かる練習帳』（寺島隆吉・寺島美紀子（編）2001、あすなろ社）

- 論文たち 「国際教育総合文化研究所」 紀要 <http://ieas.web.fc2.com/BulletinOfInstitute.html>
- 英語教授法「寺島メソッド」同好会HP <https://kigouken.jimdo.com/> もご参照ください。